

BizSTATION 全銀ADPサービス 仕向送金受付（外為XML）

仕向送金受付 依頼データ（pain.001）レコードフォーマット 補足資料 （2025年2月版）

※ 今後のフォーマット確認や、システム改修検討の補助資料としてご利用ください。



目次

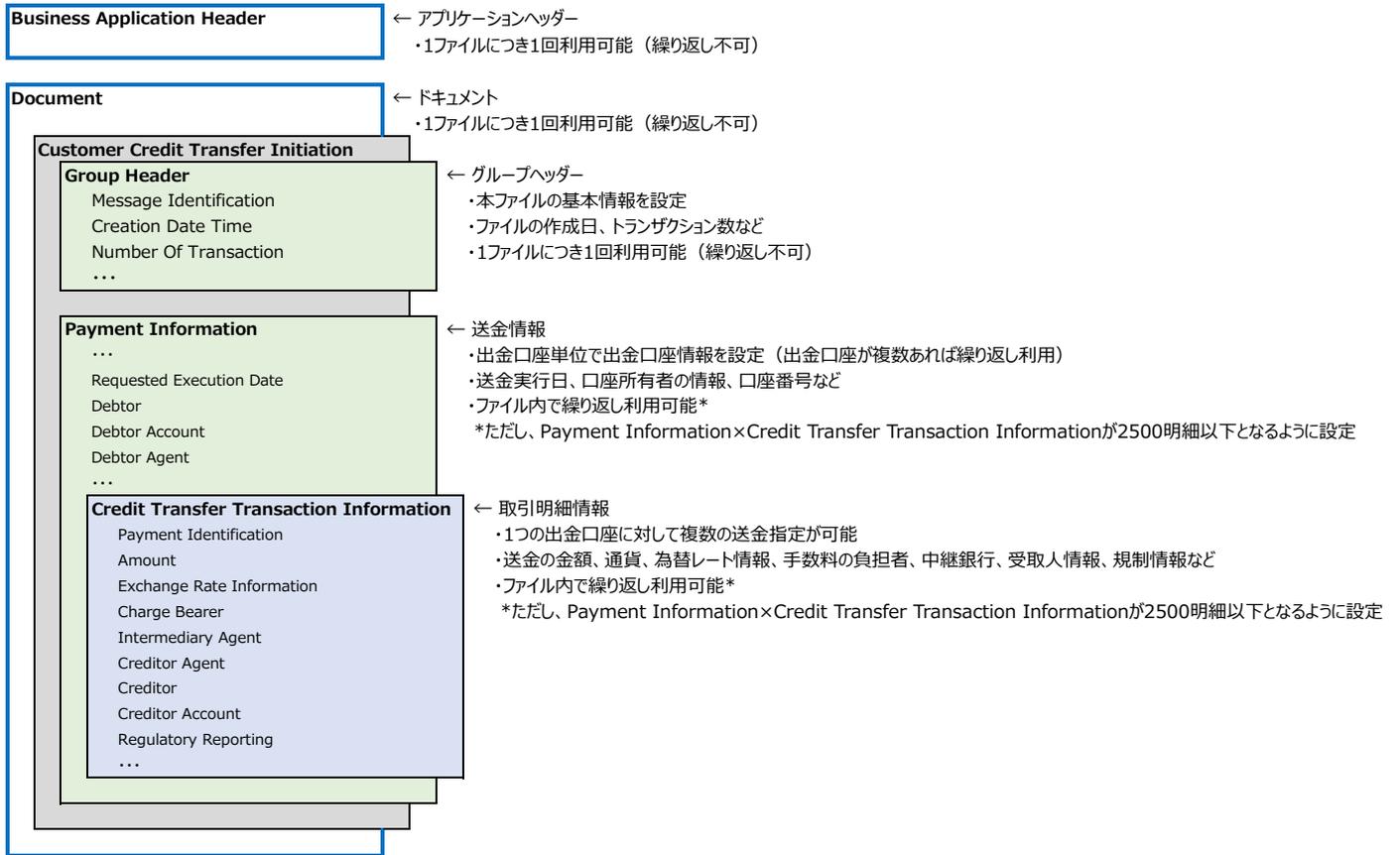
- 別紙① … MX(pain.001)のファイルフォーマット仕様
- 別紙② … 受取人情報入力
- 別紙③ … Regulatory Reporting入力及び設定例
- 別紙④ … 複数口座、複数為替の入力
- 別紙⑤ … 相場区分
- 別紙⑥ … 各種コード・リスト
- 別紙⑦ … 取扱通貨と承認締切時間、海外休日/米国休日の取扱い
- 別紙⑧ … BIC(Swiftコード)入力

【2025年2月28日 更新】

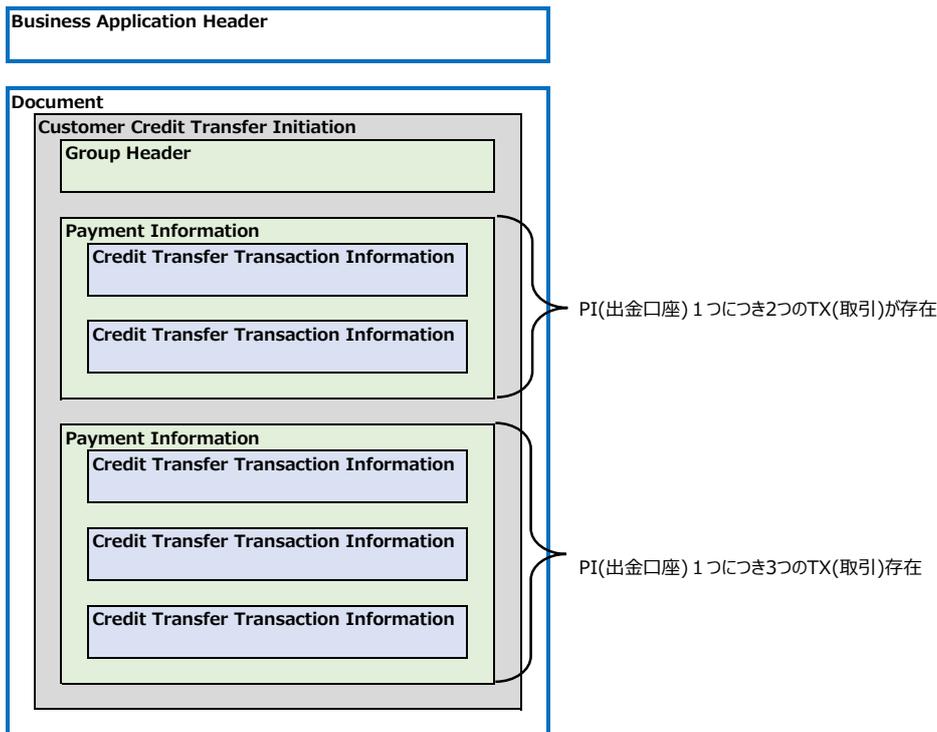
- ・別紙④複数口座、複数為替の入力 を追加
- ・別紙④追加に伴う、以降資料の項番調整

別紙①MX(pain.001)のファイルフォーマット仕様

pain.001は、全銀協参考例をベースに一部必須/任意を変更し、本システムのファイルフォーマットとして規定します。
また、一部本システム独自規定の追加項目もございます。



設定例：1つの仕向送金依頼データ内に、複数の出金口座および複数の取引明細が存在する場合



別紙②受取人情報入力

1.受取人情報の設定方法

各国の住所入力方法は、以下Swift HPリンク（リンク遷移後「ISO20022 Structured Postal Address」からファイルをダウンロード可能）をご参照ください。

<https://www.swift.com/about-us/community/swift-advisory-groups/payments-market-practice-group/disclaimer/swift-payments-market-practice-group-document-centre>

設定例①：受取人住所が海外の場合

受取人名 XXX COMPANY
受取人住所 XXXSTREET 6 BRUSSEL, BELGIUM 1000

[pain.001]受取人情報

通番	サンプル	
610	<Cdtr>	
611	<Nm>XXX COMPANY</Nm>	※設定必須
612	<PstlAdr>	
615	<StrtNm>XXX STREET</StrtNm>	
616	<BldgNb> 6</BldgNb>	
621	<PstCd>1000</PstCd>	
622	<TwnNm>BRUSSELS</TwnNm>	※設定必須
626	<Ctry>BE</Ctry>	※設定必須
612	</PstlAdr>	
610	</Cdtr>	

設定例②：受取人住所が日本の場合

受取人名 YYY COMPANY
受取人住所 99-99, Otemachi, Chiyoda-ku Tokyo 100-0005, Japan

[pain.001]受取人情報

通番	サンプル	
610	<Cdtr>	
611	<Nm>YYY COMPANY</Nm>	※設定必須
612	<PstlAdr>	
615	<StrtNm>99-99 Otemachi</StrtNm>	
621	<PstCd>100-0005</PstCd>	
622	<TwnNm>Chiyoda-ku</TwnNm>	※設定必須
625	<CtrySubDvsn>Tokyo</CtrySubDvsn>	※設定必須
626	<Ctry>JP</Ctry>	※設定必須
612	</PstlAdr>	
610	</Cdtr>	

2.外国向け送金/国内の他行口座への送金の設定方法

- ・BIC(Swiftコード)を必ずセットしてください。当行海外支店への送金の場合においても必須です。
- ・BIC(Swiftコード)が存在しない銀行の場合は、各国決済システム別銀行支店コード、銀行名、市区町村名、国名をセットしてください。
- ・BIC(Swiftコード)や各国決済システム別銀行支店コードの詳細については、当行ホームページをご確認ください。

https://www.bk.mufg.jp/tsukau/kaigai/soukin/kunibetsu_ryuui.html

https://www.bk.mufg.jp/tsukau/kaigai/soukin/kunibetsu_ryuui/code.html

[pain.001]受取人取引銀行情報の設定方法

No.	パターン	各国決済システム別銀行支店コード			[通番572] 銀行名 <Nm> (受取人取引銀行)	[通番583] 市区町村 <TwnNm> (受取人取引銀行)	[通番587] 国名 <Ctry> (受取人取引銀行)
		[通番566] BIC(Swiftコード) <BICFI> (受取人取引銀行)	[通番569] 各国決済システムコード <Cd> (受取人取引銀行)	[通番570] 銀行支店コード/ID <MmbId> (受取人取引銀行)			
1	BIC(Swiftコード)を指定	必須	任意(*)		必須(*)	任意(*)	
2	各国決済システム別銀行支店コードを指定	blank	必須	必須	必須	必須	必須
3	上記いずれのコードも指定しない場合 (いずれのコードも不明な場合)	必須 ダミー値 「AAAAAAAAAAAA」 の11桁をセット。	blank	blank	必須	必須	必須

(*) BIC(Swiftコード)を指定した場合、その他情報(各国決済システム別銀行支店コード・銀行名・住所)より、BIC(Swiftコード)を優先します。

3.国内本支店間送金の設定方法

- ・国内本支店間送金の場合、以下方法にてデータをセットしてください。
- ・受取人の口座番号は、①・②の方法で設定可能ですが、いずれの場合も店番・口座番号のセットは必須です。
- ・経由銀行に「BOTKJPJT」をセットしないようご注意ください。

[pain.001]受取人取引銀行情報の設定方法

No.	パターン	[通番566] BIC(Swiftコード) <BICFI> (受取人取引銀行)	[通番572] 銀行名 <Nm> (受取人取引銀行)	[通番583] 市区町村 <TwnNm> (受取人取引銀行)	[通番587] 国名 <Ctry> (受取人取引銀行)	[通番655] 口座番号 <Id> (受取人)
1	Creditor AgentのBIC欄のみ指定、 BIC(Swiftコード) = "BOTKJPJT"と指定	必須 「BOTKJPJT」 の8桁をセット。	不要	不要	不要	必須 ①口座店の店番(3桁)、科目(2桁)、口座番号(7桁) をハイフン無しで設定 ②口座店の店番(3桁)、口座番号(7桁) をハイフン無しで設定

別紙③Regulatory Reporting入力及び設定例

1.Regulatory Reporting入力

■貿易/仲介貿易/非貿易の別に応じた設定要否

各項目は<Inf>の繰り返しで表現し、各<Inf>の内容は識別子を用いて、以下の順序にて表現する。詳細は以下を確認ください。
XMLの設定例は、設定例①～③をご参照ください。

#	設定内容(青字：識別子)	設定例：非貿易	設定例：貿易	設定例：仲介貿易	補足
1	外為法の経済制裁関連規制・米国防AC規制に非該当である申告	必須 (e.g.) "FEFTA NOFAC"	必須 (e.g.) "FEFTA NOFAC"	必須 (e.g.) "FEFTA NOFAC"	Instruction For Debtor Agentや Remittance Informationに "FEFTA NOFAC" や "NNK NI NOFAC" の入力は不要です。
2	貿易/仲介貿易/非貿易の別	必須 (e.g.) "NON TRADE"	必須 (e.g.) "IMPORT"	必須 (e.g.) "INTERMEDIARY TRADE"	貿易・仲介貿易の場合は項番 721<Prtry>にも同じ値を設定ください。
3	非貿易の場合：送金目的/内容 貿易・仲介貿易の場合：商品品目 (識別子：ITEM)	不要	必須 ITEM△商品の品目 (e.g.) "ITEM FROZEN SQUID"	必須 ITEM△商品の品目 (e.g.) "ITEM SEWING"	
4	原産地 (識別子：ORGN)	不要	必須 ORGN△原産地ISO国コード (e.g.) "ORGN CN"	必須 ORGN△原産地ISO国コード (e.g.) "ORGN US"	
5	船積地 (識別子：LOAD)	不要	必須 LOAD△船積地域ISO国コード△都市名 (CITY) (e.g.) "LOAD CN SHANGHAI"	必須 LOAD△船積地域ISO国コード△都市名 (CITY) (e.g.) "LOAD US NY"	船積地が中国、韓国、ロシアの場合は都市名も必要になります。
6	仕向地 (識別子：DEST)	不要	不要	必須 DEST△仕向地ISO国コード△都市名 (CITY) (e.g.) "DEST CN SHANGHAI"	
7	国際収支項目番号 (識別子：IMF)	条件付き必須 (送金金額が3,000万円相当額超の場合のみ必須) IMF△国際収支項目番号 (e.g.) "IMF 463"	不可	条件付き必須 (送金金額が3,000万円相当額超の場合のみ必須) IMF△国際収支項目番号 (e.g.) "IMF 071"	
8	許可番号・日付 (識別子：LCNS) XXX XXXX XXXX / YYYYMMDD	条件付き必須 (*当局の許可が必要な取引の場合のみ) LCNS△許可番号/許可日付 (e.g.) "LCNS XXX XXXX XXXX / YYYYMMDD"	条件付き必須 (*当局の許可が必要な取引の場合のみ) LCNS△許可番号/許可日付 (e.g.) "LCNS XXX XXXX XXXX / YYYYMMDD"	条件付き必須 (*当局の許可が必要な取引の場合のみ) LCNS△許可番号/許可日付 (e.g.) "LCNS XXX XXXX XXXX / YYYYMMDD"	

※△は半角スペース1個を示す

2.仕向国の規制対応における設定例

上記の入力ルールに基づいた、XMLの設定例です。

設定例①：仕向国の当局に報告 (仲介貿易の場合)

通番	サンプル
719	<Purp>
721	<Prtry>INTERMEDIARY TRADE</Prtry>
719	</Purp>
722	<RgltryRptg>
723	<DbtCdtRptgInd>DEBT</DbtCdtRptgInd>
729	<DtIs>
736	<Inf>FEFTA NOFAC</Inf>
736	<Inf>INTERMEDIARY TRADE</Inf>
736	<Inf>ITEM MOTOR CAR</Inf>
736	<Inf>ORGN ID</Inf>
736	<Inf>LOAD ID JAKARTA</Inf>
736	<Inf>DEST SG</Inf>
736	<Inf>IMF 071</Inf>
729	</DtIs>
722	</RgltryRptg>

設定例②：仕向国の当局に報告 (非貿易の場合) 場合

通番	サンプル
719	<Purp>
721	<Prtry>Tax Payment</Prtry>
719	</Purp>
722	<RgltryRptg>
723	<DbtCdtRptgInd>DEBT</DbtCdtRptgInd>
729	<DtIs>
736	<Inf>FEFTA NOFAC</Inf>
736	<Inf>NON TRADE</Inf>
736	<Inf>IMF 463</Inf>
729	</DtIs>
722	</RgltryRptg>

3.送金目的複数における設定例

設定例③：複数の送金目的がある場合

10万米ドルの送金で、国内の適法性申告に関する内訳が2件、海外の適法性申告に関する内訳が1件ある場合のRegulatory Reportの設定方法

通番	サンプル
354	<CdtTrfTxInf>
719	<Purp>
721	<Prtry>IMPORT/INTERMEDIARY TRADE</Prtry>
719	</Purp>
722	<RgltryRptg>
723	<DbtCdtRptgInd>DEBT</DbtCdtRptgInd>
729	<DtIs>
736	<Inf>FEFTA NOFAC</Inf>
736	<Inf>IMPORT</Inf>
736	<Inf>ITEM MOTOR CAR</Inf>
736	<Inf>ORGN ID</Inf>
736	<Inf>LOAD SHANGHAI</Inf>
736	<Inf>LCNS 456 9248 6904/20220801</Inf>
729	</DtIs>
729	<DtIs>
736	<Inf>FEFTA NOFAC</Inf>
736	<Inf>INTERMEDIARY TRADE</Inf>
736	<Inf>ITEM MOTORCAR</Inf>
736	<Inf>ORGN MY</Inf>
736	<Inf>LOAD ID JAKARTA</Inf>
736	<Inf>DEST SG JURONG</Inf>
736	<Inf>IMF 071</Inf>
729	</DtIs>
722	</RgltryRptg>
722	<RgltryRptg>
723	<DbtCdtRptgInd>CRED</DbtCdtRptgInd>
729	<DtIs>
730	<Tp>PURP</Tp>
733	<Cd>GDE</Cd>
735	<Amt Ccy="USD">10000</Amt>
729	</DtIs>
722	</RgltryRptg>
866	<SplmtryData>
868	<Envlp>
906	<MultPurp>
907	<Amt>
908	<InstdAmt>80000.00</InstdAmt>
907	</Amt>
907	<Amt>
908	<InstdAmt>20000.00</InstdAmt>
907	</Amt>
906	</MultPurp>
868	</Envlp>
866	</SplmtryData>
354	</CdtTrfTxInf>

※送金目的が複数ある場合はスラッシュ("/")を含めて設定

※送金目的の設定回数分を繰返設定 (MAX2回)

※送金目的の設定回数分を繰返設定 (MAX2回)

4.被仕向国の規制対応における設定例

各国中央銀行の通達等により、各種規制に基づく対応や固有の送金目的コード等の情報を受取人銀行に通知を要する国があります。

本資料へは一部の国を抜粋して記載しております。送金目的コード通知を含め被仕向国別留意事項は、当行ホームページをご確認ください。

https://www.bk.mufg.jp/tsukau/kaigai/soukin/kunibetsu_ryuul.html

設定例④：被仕向国の当局に報告（バーレーンへの送金の場合）

通番	サンプル
722	<RgltrRptg>
723	<DbtCdtRptgInd>CRED</DbtCdtRptgInd>
729	<DtIs>
736	<Inf>BENEFRES/BH/XXX</Inf>
729	</DtIs>
722	</RgltrRptg>

※「XXX」部分に送金目的に応じたアルファベット3桁のコードを設定

設定例⑤：被仕向国の当局に報告（インドネシアへの送金の場合）

通番	サンプル
864	<RmtInf>
865	<Ustrd>1011//INVOICE番号(INVOICE金額)</Ustrd>
864	</RmtInf>

※送金目的コード(1011)と併せて、「INVOICE番号」・「INVOICE金額」を半角英数字で設定

※本設定は、送金目的が「貿易代金」の場合のみ必要です。

海外現地規制に伴う送金目的コード等の申告は、<Ustrd>タグに設定する。

送金目的が2件ある場合は、1011//INVOICE番号(INVOICE金額)INVOICE番号(INVOICE金額)と設定する。

<Ustrd>タグの設定で桁数が不足する場合は、<Ustrd>1011//INVOICE番号(INVOICE金額)+</Ustrd>とし、<InstrForDbrAgt>+続きの内容</InstrForDbrAgt>と設定する。

設定例⑥：被仕向国の当局に報告（ヨルダンへの送金の場合）

通番	サンプル
722	<RgltrRptg>
723	<DbtCdtRptgInd>CRED</DbtCdtRptgInd>
729	<DtIs>
736	<Inf>XXXX PURPOSE FOR XXXXXXXX</Inf>
729	</DtIs>
722	</RgltrRptg>

※「XXXX」部分に送金目的に応じた数字4桁のコードを設定し、PURPOSE FORに続く「XXXXXXXX」に送金目的を英文で設定

設定例⑦：被仕向国の当局に報告（ミャンマーへの送金の場合）

通番	サンプル
722	<RgltrRptg>
723	<DbtCdtRptgInd>CRED</DbtCdtRptgInd>
729	<DtIs>
736	<Inf>ITRS CODE:XXXX</Inf>
729	</DtIs>
722	</RgltrRptg>

※「XXXX」部分に送金目的に応じた数字4桁のコードを設定

設定例⑧：被仕向国の当局に報告（アラブ首長国連邦（UAE）への送金の場合）

通番	サンプル
722	<RgltrRptg>
723	<DbtCdtRptgInd>CRED</DbtCdtRptgInd>
729	<DtIs>
736	<Inf>BENEFRES/AE/XXX</Inf>
729	</DtIs>
722	</RgltrRptg>

※「XXX」部分に送金目的に応じたアルファベット3桁のコードを設定

別紙④複数口座、複数為替の入力

口座・金額の各情報を1セットとして、取引単位のSupplementary Dataタグを利用。

ケース1：10 million USD送金のために2口座（JPY口座、USD口座）から出金

ケース2：10 million USD送金のために1口座から2つの為替予約を利用

ただし、以下に該当する場合、決済方法は1件のみ指定可能です（複数件指定不可）。

送金通貨がJPY(日本円)の場合/送金金額を相当額で指定した場合/クロス取引の場合

通番		ケース1：複数口座	ケース2：複数相場
3	<CstmrCdtTrfInftn>		
4	<GrpHdr>		
...	...		
89	<PmtInf>		
...	...		
150	<DbtrAcct>		
151	<Id>		
153	<Othr>		
154	<Id>XXXXXXXXXXXXXXXXX</Id>	1つ目の口座情報	<Id>999USD01222222</Id>
153	</Othr>		
151	</Id>		
150	</DbtrAcct>		
...	...		
354	<CdtTrfTxInf>		
...	...		
372	<Amt>		
374	<InstAmt Ccy="XXX">XXXXXX</InstAmt>	送金通貨および合計金額	<InstAmt Ccy="USD">1000000.00</InstAmt>
372	</Amt>		
379	<XchgRateInf>		
382	<RateTp>XXXX</RateTp>	相場レート情報	(タグ設定しない) ※複数口座/複数相場のケースは不要
379	</XchgRateInf>		
...	...		
866	<SplmtryData>		
868	<Envlp>		
869	<Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:supl.044.001.01">		
870	<MltplDbtAcctsSD1>		
871	<FXSplmtryData>		
872	<DbtrAcct>		
873	<Id>		
875	<Othr>		
876	<Id>XXXXXXXXXXXXXXXXX</Id>	1つ目の口座情報	<Id>999USD01222222</Id>
875	</Othr>		
873	</Id>		
872	</DbtrAcct>		
891	<Amt>		
893	<InstAmt Ccy="XXX">XXXXXX</InstAmt>	1つ目の金額情報	<InstAmt Ccy="USD">700000.00</InstAmt>
891	</Amt>		
898	<XchgRateInf>		
901	<RateTp>XXXX</RateTp>	1つ目の相場レート情報	(タグ設定しない) ※NoExchangeの場合は不要。
905	<CtrctId>XXXXXX</CtrctId>	1つ目の為替予約番号	(タグ設定しない)
898	</XchgRateInf>		
871	</FXSplmtryData>		
871	<FXSplmtryData>		
872	<DbtrAcct>		
873	<Id>		
875	<Othr>		
876	<Id>XXXXXXXXXXXXXXXXX</Id>	2つ目の口座情報	<Id>999JPY01333333</Id>
875	</Othr>		
873	</Id>		
872	</DbtrAcct>		
891	<Amt>		
893	<InstAmt Ccy="XXX">XXXXXX</InstAmt>	2つ目の金額情報	<InstAmt Ccy="USD">300000.00</InstAmt>
891	</Amt>		
898	<XchgRateInf>		
901	<RateTp>XXXX</RateTp>	2つ目の為替レート情報	<RateTp>SPOT</RateTp>
905	<CtrctId>XXXXXX</CtrctId>	2つ目の為替予約番号	(タグ設定しない)
898	</XchgRateInf>		
871	</FXSplmtryData>		
870	</MltplDbtAcctsSD1>		
869	</Document>		
868	</Envlp>		
866	</SplmtryData>		
354	</CdtTrfTxInf>		
89	</PmtInf>		

Pain001本体（Supplementary Data以外）のタグ情報が被仕向銀行宛に発信される送金の情報

<口座情報 1つ目>
 口座情報と金額・相場情報一つのタグの固まりで設定。
 単一口座の場合も口座情報を設定。
 ※AmountはInstructed Amountのみ利用を許容。
 (AmountのEquivalent amountは複数相場・複数口座指定の場合は利用不可)

<口座情報 2つ目>
 口座情報と金額・相場情報一つのタグの固まりで設定。
 単一口座の場合も口座情報を設定。

別紙⑤相場区分

pain.001フォーマットでは、現行の全銀フォーマットの『相場区分』と指定方法が異なります。

"NOEX"、"円建"は、システムで自動判定しますのでRate Typeに設定不要です（「Xml Attribute Currency(送金通貨)」 「Debtor Account(依頼人の引落口座情報)」が同じ場合）。

"SPOT"、"AGRD"（予約）は、Rate Typeに設定ください（「Xml Attribute Currency(送金通貨)」 「Debtor Account(依頼人の引落口座情報)」が異なる場合）。

pain.001フォーマットの会計内訳関連のタグの設定パターンは以下です。

全銀フォーマットの 以下「相場区分」に対応	Pain.001フォーマットの会計内訳関連のタグ				
	パターン	Rate Type (相場区分)	Xml Attribute Currency (送金通貨)	Debtor Account (依頼人の引落口座情報)	Contract Identification (予約番号)
03:NOEX	1	なし	外貨	外貨(同種)	なし
04:円建	2	なし	円貨	円貨	なし
01:SPOT(直物)	3	SPOT	外貨	円貨	なし
02:CONT(予約)	4	AGRD	外貨	円貨	あり
01:SPOT(直物) ※外貨クロス	5	SPOT	外貨	外貨(異種)	なし
02:CONT(予約) ※外貨クロス	6	AGRD	外貨	外貨(異種)	あり
01:SPOT(直物) ※買SPOT	7	SPOT	円貨	外貨	なし
02:CONT(予約) ※買CONT	8	AGRD	円貨	外貨	あり

(ご注意) 決済方法を分割して指定可能なパターンは以下です。

・SPOT/CONT/NOEXなどの違う種類の相場区分を設定（そのためSPOT複数(は)指定不可)

・複数のCONTを設定

※但し相当額送金、送金通貨がJPY(日本円)、外貨クロスの場合は分割不可(単相場のみ)

別紙⑥各種コード・リスト

1. Purposeコード

最新版は以下のURLよりダウンロード可能です。(英語)

出典元 : ISO20022 External code sets HP

<https://www.iso20022.org/catalogue-messages/additional-content-messages/external-code-sets>

利用可能なコードは、BizSTATIONヘルプで確認可能です。(日本語)

BizSTATIONヘルプ > 外為サービス > 各種コード・番号一覧 > ISO送金目的コード一覧

2. Clearing Systemコード

最新版は以下のURLよりダウンロード可能です。

出典元 : ISO20022 External code sets HP

<https://www.iso20022.org/catalogue-messages/additional-content-messages/external-code-sets>

利用可能なコードは、BizSTATIONヘルプで確認可能です。(日本語)

BizSTATIONヘルプ > 全銀ADPサービス 仕向送金受付(外為XML) > よくあるご質問 > データ送信 > ISO送金目的コード、ISO20022 External codeの資料について

3. 国コード

国コード一覧は、BizSTATIONヘルプで確認可能です。

BizSTATIONヘルプ > 外為サービス > 各種コード・番号一覧 > 国コード一覧

4. IBANの記載について

IBAN採用国向けのご送金に関しては、受取口座番号として「IBAN」のご記載をお願いします。

IBANの記載がない場合は、手数料を差し引かれて資金返却される可能性がありますのでご注意ください。

詳細は、当行HP及びSwift HPをご参照ください。

https://www.bk.mufg.jp/tsukau/kaigai/soukin/kunibetsu_ryuui.html

<https://www.swift.com/standards/data-standards/iban-international-bank-account-number>

(Swift HPにて、「IBAN Registry」からファイルのダウンロードも可能)

2024/12/16 時点のIBAN採用国は、BizSTATIONヘルプで確認可能です。(日本語)

BizSTATIONヘルプ > 外為サービス > 各種コード・番号一覧 > IBAN採用国一覧

別紙⑦取扱通貨と承認締切時間・海外休日/米国休日の取扱い

1. 取扱通貨と承認締切時間

取扱通貨と承認締切時間は、BizSTATIONヘルプで確認可能です。

BizSTATIONヘルプ > 全銀ADPサービス 仕向送金受付（外為XML） > よくあるご質問 > データ送信 > QA) 取扱通貨と承認締切時間について に掲載のPDF

中国・人民元の送金は、現地規制により送金実行後に返金される可能性もございますので、ご注意ください。

下記9通貨のお取扱いにつきましては、お取引店にご照会ください。

タイ・バーツ/ロシア・ルーブル/台湾ドル* /韓国ウォン* /インドネシア・ルピア* /マレーシア・リングgit* /ベトナム・ドン* /ブラジル・リアル* /ミャンマー・チャット*
通貨によっては、承認締切時間に変更になる場合や、お取扱いできない場合がございます。くわしくは、お取引店にご照会ください。

送金金額を日本円(JPY)または米ドル(USD)の相当額にて指定することができます。

実際に送金する通貨は、取扱通貨より指定ください。

* 現地通貨FIX送金としてのお取扱いとなります。データセット方法や留意点等は、当行担当者へご確認ください。

2. 海外休日/米国休日の取扱い

外国向け送金、国内他行向け送金の場合、通貨国休日を送金日として指定することはできません。

通貨国休日で休日変更が発生した場合等に、ADPサービスで受け付けた送金依頼について、送金指定日の変更をご依頼することがあります。

米国休日を送金日として指定される場合は、以下の注意事項をご確認・ご了承ください。

※ 指定した送金日にお取扱いできない可能性があります。

※ 海外でのコスト負担が発生する可能性があります。

※ 受取人への送金到着が遅延する可能性があります。

別紙⑧BIC(Swiftコード)の入力

BIC(Swiftコード)の入力については、以下留意事項を事前にご確認ください。

※ISO20022(MX)形式では、原則、BIC(Swiftコード)をご入力ください。

※送金依頼をする際は、受取人に確認のうえ、受取人取引銀行・経由銀行のBIC(Swiftコード)をご入力ください。

※外国送金で主に使用する各銀行の代表的なBIC(Swiftコード)の総桁数は8桁です。

8桁のBIC(Swiftコード)の場合、【銀行情報検索】では、下3桁をXXXとした11桁で表記したものをご選択ください。

※受取人の口座店の情報は、口座番号(IBAN等の支店情報を含む番号)等で伝達されるのが一般的で、受取人取引銀行のBIC(Swiftコード)は、必ずしもお受取人さまの口座店と一致していません。

※受取人取引銀行・経由銀行は、BIC(Swiftコード)単位で送金ルートを選定いたします。MT送金とは、送金ルートが異なることがあります。

これにより、送金到着まで日数を要したり、経由する銀行により手数料が差し引かれたりする場合があります。

当行海外拠点向け送金の場合、BIC(Swiftコード)の入力が必須です。入力がない場合、海外他行向け送金手数料となりますのでご注意ください。

2024/9/9 時点の当行海外拠点 BIC(Swiftコード)一覧は以下の通りです。

銀行名	支店名	BIC(Swiftコード)
MUFG BANK, LTD.	SYDNEY BRANCH	BOTKAU2X
MUFG BANK, LTD.	AUCKLAND BRANCH	BOTKNZ2A
MUFG BANK (CHINA), LTD.	DALIAN BRANCH	BOTKCNBD
MUFG BANK (CHINA), LTD.	BEIJING BRANCH	BOTKCNBJ
MUFG BANK (CHINA), LTD.	SHENZHEN BRANCH	BOTKCNBS
MUFG BANK (CHINA), LTD.	TIANJIN BRANCH	BOTKCNBT
MUFG BANK (CHINA), LTD.	SHANGHAI BRANCH	BOTKCNBSH
MUFG BANK (CHINA), LTD.	CHENGDU BRANCH	BOTKCNBSCHD
MUFG BANK (CHINA), LTD.	FUZHOU BRANCH	BOTKCNBSHFZ
MUFG BANK (CHINA), LTD.	GUANGZHOU BRANCH	BOTKCNBSHGAN
MUFG BANK (CHINA), LTD.	HANGZHOU BRANCH	BOTKCNBSHHZH
MUFG BANK (CHINA), LTD.	QINGDAO BRANCH	BOTKCNBSHQND
MUFG BANK (CHINA), LTD.	SHANGHAI FTU	BOTKCNBSHSFZ
MUFG BANK (CHINA), LTD.	SHENYANG BRANCH	BOTKCNBSHSY
MUFG BANK (CHINA), LTD.	SUZHOUBRANCH	BOTKCNBSHSZH
MUFG BANK (CHINA), LTD.	WUHAN BRANCH	BOTKCNBSHWUH
MUFG BANK (CHINA), LTD.	WUXI BRANCH	BOTKCNBSHWXI
MUFG BANK, LTD.	HONG KONG BRANCH	BOTKHKHH
MUFG BANK, LTD.	TAIPEI BRANCH	BOTKTWTX
MUFG BANK, LTD.	SINGAPORE BRANCH	BOTKSGSX
MUFG BANK, LTD.	JAKARTA BRANCH	BOTKIDJX
MUFG BANK, LTD.	SURABAYA SUB-BRANCH	BOTKIDJX
MUFG BANK, LTD.	CHENNAI BRANCH	BOTKIN5M
MUFG BANK, LTD.	GIFT BRANCH (GANDHINAGAR)	BOTKINAA
MUFG BANK, LTD.	MUMBAI BRANCH	BOTKINBB
MUFG BANK, LTD.	BENGALURU BRANCH	BOTKINBX
MUFG BANK, LTD.	NEW DELHI BRANCH	BOTKINDD
MUFG BANK, LTD.	SEOUL BRANCH	BOTKKRSX
MUFG BANK, LTD.	MANILA BRANCH	BOTKPHMM
MUFG BANK, LTD.	HANOI BRANCH	BOTKVN5
MUFG BANK, LTD.	HO CHI MINH CITY BRANCH	BOTKVN5
MUFG BANK, LTD.	YANGON BRANCH	BOTKMMY
MUFG BANK, LTD.	LABUAN BRANCH	BOTKMYKA
MUFG BANK (MALAYSIA) BERHAD	KUALA LUMPUR	BOTKMYKX
MUFG BANK (EUROPE) N.V.	AMSTERDAM	BOTKNL2X
MUFG BANK (EUROPE) N.V.	GERMANY BRANCH	BOTKDEDX
MUFG BANK, LTD.	LONDON BRANCH	BOTKGB2L
MUFG BANK, LTD.	PARIS BRANCH	BOTKFRPX
MUFG BANK, LTD.	MILANO BRANCH	BOTKITMX
MUFG BANK, LTD.	RIYADH BRANCH	BOTKSARI
AO MUFG BANK (EURASIA)	MOSCOW	BOTKRUMM
MUFG BANK TURKEY ANONIM SIRKETI	ISTANBUL	BOTKTRIS
MUFG BANK, LTD.	NEW YORK BRANCH	BOTKUS33
MUFG BANK, LTD.	CHICAGO BRANCH	BOTKUS4C
MUFG BANK, LTD.	LOS ANGELES BRANCH	BOTKUS6L
MUFG BANK, LTD.	CANADA BRANCH (TORONTO)	
MUFG BANK, LTD.	CANADA BRANCH (VANCOUVER OFFICE)	BOTKCATX
MUFG BANK MEXICO, S.A.	HEAD OFFICE (MEXICO D.F.)	BOTKMXMX
BANCO MUFG BRASIL S.A.	HEAD OFFICE (SAO PAULO)	BOTKBR5X
BANK OF AYUDHYA PUBLIC COMPANY LIMITED	HEAD OFFICE (BANGKOK)	AYUDTHBK
BANK OF AYUDHYA PUBLIC COMPANY LIMITED	BANGKOK OFFICE	BOTKTHBX
BANK OF AYUDHYA PUBLIC COMPANY LIMITED	VIENTIANE BRANCH	AYUDLALA
mitsubishi UFJ INVESTOR SERVICES AND BANKING (LUXEMBOURG) S.A.	FOR SPECIAL PURPOSE ONLY	MUGCLUL2
mitsubishi UFJ INVESTOR SERVICES AND BANKING (LUXEMBOURG) S.A.	LUXEMBOURG (Swift BIC:MUGCLULX)	MUGCLULX